

高校生の 広場

Plaza of high school students

高校生向け
企画案内・報告

参加者の感想

- ・今までじっくり医師のお話を聞く機会がなかったため、たくさん質問出来て嬉しかった。中でも「たくさん引き出しを作ること」「視線を合わせたコミュニケーション」の大切さが印象に残った。
- ・実際に患者さんの血液が流れる音を聞かせてもらったり、挨拶を交わしたり、医師と患者の距離感が分かり実際に医療現場で働くイメージがつかめた。

高校生一日医師体験

今年も5月から8月まで高校生一日医師体験の開催を予定しておりましたが、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い規模の縮小や中止となった日にちもありました。そんな中22名の参加がありました。医師体験では実際に病院で働いている先生と一緒に病院内や診察の様子を見学でき、学生が自由に医師に質問できる時間も設けています。



看護学生の 広場

Plaza of Nursing student

看護学生向け
企画案内・報告

高校生看護師体験

今年7月、高校生看護師体験を行いました。コロナ禍で体験の制限がある中、県内から将来看護師を目指す学生が66名参加をしてくれました。体験では血圧測定方法のレクチャーや院内見学、実際に患者さんの手や足を洗う体験なども行いました。



第9回 地域医療講演会



2020年7月25日(土)に地域医療講演会を開催しました。10回目となる今回は、今年北海道より帰院した宮崎生協病院・外科医の松田隆志医師にご講演頂きました。県内からは将来医師を目指す高校生が65名参加しました。講演では今年より宮崎生協病院に戻られた外科の松田隆志医師より『医師を目指す高校生へのメッセージ』というお題で講演いただきました。話の中でご自身が東京や北海道の病院で経験を積み現在宮崎で外科医として働いて感じていること、またその経験の中で出会った患者さんから学んだこと、県内では医療の偏在が問題となっておりご自身が離島での研修で感じたことや学んだことを元に地域医療についての考えを学生に伝えました。講演後は今年入職した初期研修医3人から高校生が疑問に思っていることについて時間の許す限り答えてもらいました。

参加者の感想

患者が退院した後安心して暮らせるようサポートするために地域包括ケアシステムがあるということを知ることができた。医師が地域に貢献している様子も知り、今後県内で働きたいというモチベーションが高まりました。

模擬面接

10月3日、17日に今年度医学科を受験する高校3年生を対象に、集団面接の練習を行いました。県内の高校から21名が参加しました。本番さながらの面接練習で、高校生も緊張した面持ちで参加していました。模擬面接終了後は現役の医学部生から受験へのアドバイス、大学生活の様子を聞くことが出来る時間を設けています。緊張がほぐれ、楽しく交流を行う姿が見られました。

参加者の感想

今回が初めての面接練習でも緊張しあまりうまくしゃべれませんでした。しかし、実際の面接の様子をつかむことが出来自分が無意識にしていることも分かりました。本番に生かせるよう頑張ります。



これらの企画は各学校にお知らせ致します。ご案内については、進路担当の先生にお聞きください。



高校生看護しゃべり場

コロナの影響で8月に予定していた高校生看護師体験に参加できなかった学生さんを対象に、なんでも相談会、「看護しゃべり場」を開催しました。
「看護師のやりがいってどんな時に感じますか?」「お休みはどのくらいあるんですか?」「学生時代の実習はどんなことをするのですか?」など、様々な質問に、担当看護師が答えていきました。

面接トレーニング



10/3、10/17に「看護大学・看護学校に行くぞ!面接トレーニング」を行いました。毎年開催しているこの企画は、3人前後の集団面接の練習を、本番さながらの環境で行います。始まる前はとても緊張している面持ちでしたが、面接が終わると安心した様子でした。面接後は面接官より振り返りアドバイスを受け、現役看護学生と現役看護師より学生生活や看護の仕事風景の話聞くことが出来ます。今年度はコロナの影響もあり、WEB(ZOOM)も利用しての開催となりました。志望校にみんなが合格しますように!!